

## 第4回 健康研究推進会議 議事概要

日 時：平成21年2月4日（水）17:40～18:30

場 所：中央合同庁舎第4号館2階 共用第3特別会議室

出席者：野田科学技術担当大臣、塩谷文部科学大臣、渡辺厚生労働副大臣、  
高市経済産業副大臣、本庶総合科学技術会議議員、藤田内閣府政策統  
括官、磯田文部科学省研究振興局長、外口厚生労働省医政局長、細野  
経済産業省製造産業局長、岡野光夫教授（東京女子医科大学）、中村祐  
輔教授（東京大学）

野田大臣より第4回健康研究推進会議の開催にあたって挨拶。

### 議題1 「健康研究に関する平成21年度予算案について」（報告）

○藤田統括官より、資料1に基づき健康研究に関する平成21年度予算案につ  
いて以下のポイントを報告。

- ・昨年8月の第1回健康研究推進会議で策定した概算要求方針に従い、文  
部科学省・経済産業省・厚生労働省で予算要求をしたこと。
- ・政府原案で対前年度30億円増の148億円が認められたこと。
- ・研究拠点や研究支援の強化に130億円、人材の確保・育成に18億円、ベ  
ンチャー等への支援など産業化に34億円などが認められたこと。

### 議題2 「スーパー特区の取組み状況と今後の予定について」（報告）

○藤田統括官より、資料2-1、2-2、2-3、2-4に基づき以下のポイントを説明。

- ・スーパー特区には143件の応募があり、24件を採択したこと。
- ・これまでに、研究資金の運用などについて説明会を開き、今後も薬事相  
談などを進めていくこと。
- ・スーパー特区の公募の際に寄せられた規制改革要望を、「規制改革のため  
の第3次答申」に盛込んだこと。

### 議題3 「健康研究推進会議アドバイザリーボードの開催について」（決定）

○藤田統括官より、資料3に基づき以下のポイントを説明。

- ・健康研究推進戦略の策定にあたり、有識者の意見・提言を受けるためア  
ドバイザリーボードの開催を提案すること。
- ・アドバイザリーボードのメンバーについて。

○本方針案について、健康研究推進会議として全会一致で決定。

議題4 「健康研究推進会議先端医療開発特区（スーパー特区）フォローアップ作業部会の開催について」（決定）

○藤田統括官より、資料4に基づき以下のポイントを説明。

- ・スーパー特区採択課題の進捗状況の確認等を行うために、フォローアップ作業部会の開催を提案すること。
- ・スーパー特区の採択評価委員をメンバーとすること。

○本方針案について、健康研究推進会議として全会一致で決定。

議題5 「スーパー特区採択課題の紹介」（報告）

○岡野光夫教授（東京女子医科大学）より、資料5に基づき、スーパー特区採択課題「細胞シートによる再生医療実現プロジェクト」を説明。

○中村祐輔教授（東京大学）より、資料6に基づき、スーパー特区採択課題「迅速な創薬化を目指したがんペプチドワクチン療法の開発」を説明。

○塩谷文部科学大臣より、以下のような発言があった。

- ・健康研究推進会議の司令塔機能について期待していること。
- ・ベンチャー企業に対する支援など新しい方策が必要であること。

○渡辺厚生労働副大臣より、以下のような発言があった。

- ・研究資金の統合的かつ効率的な運用や薬事相談などを通じて、スーパー特区における研究を推進したいこと。
- ・再生医療に関する規制に関しては、すでに規制改革会議において問題提起されているところであり、準備を進めていること。

○高市経済産業副大臣より、以下のような発言があった。

- ・健康研究を推進するために、規制改革など制度面の改善を進める必要があること。
- ・医薬品や医療機器の研究開発の促進やバイオベンチャーへの支援に取り組んでいくこと。

その他

次回の会議日程については、事務局より調整することとした。

以上